

<登園届 (保護者記入)>

登 園 届

認定こども園 松川保育園長 様

園児氏名 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 生

病名 該当疾患に✓をお願いします

|  |                               |
|--|-------------------------------|
|  | インフルエンザ                       |
|  | 新型コロナウイルス感染症                  |
|  | 麻疹 (はしか)                      |
|  | 風しん                           |
|  | 水痘 (水ぼうそう)                    |
|  | 流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)              |
|  | 結核                            |
|  | 咽頭結膜熱 (プール熱)                  |
|  | 流行性角結膜炎                       |
|  | 百日咳                           |
|  | 腸管出血性大腸菌感染症 (O157、O26、O111 等) |
|  | 急性出血性結膜炎                      |
|  | 侵襲性髄膜炎菌感染症 (髄膜炎菌性髄膜炎)         |
|  | 溶連菌感染症                        |
|  | マイコプラズマ肺炎                     |
|  | 手足口病                          |
|  | 伝染性紅斑 (リンゴ病)                  |
|  | ウイルス性胃腸炎 (ノロ、ロタ、アデノウイルス等)     |
|  | ヘルパンギーナ                       |
|  | RS ウイルス感染症                    |
|  | 带状疱疹しん                        |
|  | 突発性発しん                        |

(医療機関名) \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日受診)  
 において病状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので  
 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日より登園いたします。

\_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

保護者名 \_\_\_\_\_

\*保護者の皆さまへ

認定こども園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人ひとりの子どもが一日快適に生活できるよう、上記の感染症については、登園のめやすを参考に、かかりつけの医師の診断に従い、登園届の記入及び提出をお願いします。

## ○ 登園届を記入することが必要な感染症

| 感染症名                         | 感染しやすい期間   | 登園のめやす  |
|------------------------------|--|---|
| インフルエンザ                      | 症状が有る期間（発症前 24 時間から発病後 3 日程度までが最も感染力が強い）           | 発症日を 0 日目として 5 日を経過し、かつ解熱した後 3 日を経過していること                                 |
| 新型コロナウイルス感染症                 | 発症後 5 日間   | 発症日を 0 日目として 5 日を経過し、かつ症状が軽快した後 1 日を経過すること                                |
| 麻疹（はしか）                      | 発症 1 日前から発しん出現後の 4 日後まで                            | 解熱後 3 日を経過していること  |
| 風しん                          | 発しん出現の 7 日前から 7 日後くらい                              | 発しんが消失していること  |
| 水痘（水ぼうそう）                    | 発しん出現 1～2 日前から痂皮（かさぶた）形成まで                         | すべての発しんが痂皮（かさぶた）化していること   |
| 流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）              | 発症 3 日前から耳下腺腫脹後 4 日                                | 耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから 5 日を経過し、かつ全身状態が良好になっていること                           |
| 結核                           |  | 医師により感染の恐れがないと認められていること   |
| 咽頭結膜熱（プール熱）                  | 発熱、充血等の症状が出現した数日間                                  | 発熱、充血等の主な症状が消失した後 2 日経過していること   |
| 流行性角結膜炎                      | 充血、目やに等の症状が出現した数日間                                 | 結膜炎の症状が消失していること   |
| 百日咳                          | 抗菌薬を服用しない場合、咳出現後 3 週間を経過するまで                       | 特有の咳が消失していること又は適正な抗菌性物質製剤による 5 日間の治療が終了していること                             |
| 腸管出血性大腸菌感染症（O157、O26、O111 等） |  | 医師により感染のおそれがないと認められていること<br>*無症状病原体保有者の場合、2 回以上連続で便から菌が検出されないことが確認されていること |
| 急性出血性結膜炎                     |  | 医師により感染の恐れがないと認められていること   |
| 髄膜炎菌性髄膜炎                     |  | 医師により感染の恐れがないと認められていること   |
| 溶連菌感染症                       | 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後 1 日間                            | 抗菌薬内服後 24～48 時間が経過していること  |
| マイコプラズマ肺炎                    | 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間                              | 発熱や激しい咳が治まっていること  |
| 手足口病                         | 手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間                               | 発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること  |
| 伝染性紅斑（リンゴ病）                  | 発しん出現前の 1 週間                                       | 全身状態が良いこと   |
| ウイルス性胃腸炎（ノロ、ロタ、アデノウイルス等）     | 症状のある間と、症状消失後 1 週間（量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要） | 嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること   |
| ヘルパンギーナ                      | 急性期の数日間（便の中に 1 ヶ月程度ウイルスを排泄しているので注意が必要）             | 発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること  |
| RS ウイルス感染症                   | 呼吸器症状のある間  | 呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと   |
| 帯状疱疹しん                       | 水疱を形成している間   | すべての発しんが痂皮（かさぶた）化していること   |
| 突発性発しん                       |  | 解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと   |